



鹿島小だより

4月号

学校ホームページ 中能登町立鹿島小学校
 学校メールアドレス kashima_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

中能登町立鹿島小学校
 TEL 76-1100
 FAX 76-1088

鹿島小学校 統合7年目が全校児童372名でスタート! ~思いやりをもって 積極的に行動する 鹿島っ子~

暖かい春の日差しの中で校庭の桜のつぼみが、一日一日と花を開き、今週末には満開となるような勢いです。4月7日には新1年生60名を迎え、令和3年度がスタートしました。入学した60名の皆さん、入学おめでとうございます! そして、2年生66名、3年生59名、4年生56名、5年生62名、6年生69名の皆さん、進級おめでとうございます! 372名一人ひとりが、とてもいい表情で登校しています。

これからの時代を担う大切な子ども達が、「未来社会を切り拓く資質・能力」を身に付けられるよう教職員一同、一生懸命に取り組みます。また、新型コロナウイルス感染防止対策のために、各種行事の変更等によりご迷惑をおかけしますが、学校に関わるすべての皆様のご理解と温かいご支援を今後もどうぞよろしくお願い致します。

校長 水谷内 良郎



◆令和3年度「チーム鹿島」教職員の紹介

校長	水谷内良郎	4年1組	工藤みち穂	なかよし	丹後 敏明	スーパードクター	高田 拓実
教頭	干場 和代	4年2組	谷口 美仁	すこやか	斉藤 文子	校務員	吉野 章
教務主任	高木 宣維	5年1組	堀 勇翔	さわやか	黒川 理恵	校務員	鎌仲由香里
1年1組	大島恵美子	5年2組	堀口 亜紀	通級指導	正木真由子	支援員	長谷 外美
1年2組	岩本 華穂	6年1組	岡本 茉奈	通級指導	飯田 一則	支援員	明星まさみ
2年1組	岩崎 祥吾	6年2組	三木 須	養護教諭	山崎 恵子	支援員	山口 紀子
2年2組	中村江里奈	英語専科	野田友紀子	事務主査	川口可奈子	支援員	中山 清美
3年1組	土谷 裕香	理科担当	大西 保	ALT	アブリゴ・ジャン・ハイディ	支援員	増田 英恵
3年2組	澤多 啓司	級外	横川 哲生	図書司書	前浜 美香	支援員	幸崎 曜子

~新しいメンバーです。よろしくお願いします!~

教諭・講師： 飯田 一則, 横川 哲生, 土谷 裕香

ALT： アブリゴ・ジャン・ハイディ

支援員： 松村 恵子

校務支援員： 花村 一美



支援員	松村 恵子
校務支援員	花村 一美
配膳員	松永 恵子
配膳員	向 利美

◇良い習慣を身に付けること

「朝、起きて食事をして登校するというような、普段、無意識にできている習慣のように、良い習慣がたくさん身に付けてほしいです。例えば、あいさつをすること、本や新聞読むこと等を続けてみましょう。習慣が変われば、人生が変わります。」

◇言葉を大切にすること

「相手に分かるように話すことは、とても大切です。どんな言葉を使って、どのように話せばよいのか、よく考えてください。また、相手の立場に立って、言葉を聞き取ることも大切です。相手を理解しようとする姿勢から、コミュニケーションが始まります。」

◇命を大切にすること

「新型コロナウイルスで、世界中でたくさんに人が亡くなっています。生きていることは、決して当たり前ではありません。今、生きていることに感謝し、自分の命も他の人の命も大切にしなければなりません。」

四月八日（木）から、朝の登校時に、一年生と一緒に歩いている上級生の子どもの姿がほほえましい姿がみられ、うれしく思います。地域の皆様も、バス停や横断歩道等に、たくさん見守ってください、本当にありがとうございました。



令和3年度 鹿島小学校の教育ビジョン

＜教育目標＞

「未来社会を切り拓く資質・能力の育成」 ～知・徳・体にわたる「生きる力」を育む～

＜教育方針＞

児童の実態や地域の特性と保護者の要望に即して、本校の重点目標を設定し、その達成に努める。そのために教職員は、各自の役割と責任を果たすとともに、組織的な学校運営をめざす。

＜めざす児童の姿＞

未来社会を切り拓く資質・能力を身に付けた児童

- ◇自ら学び よく考える子 — 主体的に探究し、確かな学力を身に付ける
- ◇心豊かで 思いやりのある子 — 道徳的判断力に基づいて人と関わる
- ◇ねばり強く たくましい子 — チャレンジし続ける気力と体力がある

＜今年度の重点目標＞

◇重点1 安心・安全な学校づくり

「児童にとっても保護者にとっても安心・安全な学校をめざします。」

- ・学校に居場所がある。(行きたい・行かせたい学校)
- ・子供の成長がわかる。(学校から情報発信)
- ・登下校及び校内環境が充実している。(危険箇所・危険な時間帯の除去)

◇重点2 PDCAサイクルを生かした学校づくり

「現状を把握しながら、学力と体力を身に付けた人間性豊かな児童を育てます。」

- ・教育活動を振り返りながら、求められる資質・能力が身に付く取組を推進
- ・問題発見・解決能力の育成 ・外国語の授業 ・GIGAスクールの具現化

◇重点3 働き方と教育内容の充実を図る学校づくり

「児童と触れ合う時間の生み出し方を工夫し、さらに教育の質の向上をめざします。」

- ・業務改善 ・教職員のステージに応じた教育実践